



## 「人生 90 年の時代」

先日、日本看護管理学会に出席してきました。その中で超高齢化社会の話がありましたのでご紹介したいと思います。

1950 年の日本の平均寿命は 50 年で 65 歳以上の高齢者は人口の 5%に過ぎませんでした。20 世紀後半に平均寿命の 30 年延長という驚異的な「寿命革命」を達成しました。厚生労働省の調べによると日本人男性の平均寿命は 79.29 年。女性は 86.05 年で人生 90 年といわれる時代になったそうです。

現在、高齢者は人口の 23%ですが、2030 年には人口の 3 分の 1 を占めます。そのような社会でどのように暮らしていけばいいのか？

まず、できる限り元気で自立し続けることを目指す。だったら、弱ったらお終いか？そうではなく、多くの人が大なり小なり経験する虚弱な期間も笑顔を持って自分らしく生を全うする。そのような生き方ができるシステムの確立が必要です。

これからは「治す医療」から「予防し、治し、支える医療」に幅を広げることが求められています。私たち看護師は、このような変化していく状況の中で何が求められるのか。それは、ナイチンゲールが行った「生活を整える看護」この本来の看護師の役割が必要です。大会長である坂本すがさんも「私たちは何のために存在し、どこにいこうとしているのか」しっかり考えて行くときがきたようです。



## 「秋は勉強だ!学会のお知らせ」

9月11日 CMS学会

9月25日 TMG看護・介護学会

出席者は、服装も学会にふさわしい姿をお願いします。

## 新入職員紹介

8月16日 稲葉 暁人さん

9月 1日 徳光 進さん

よろしくお願ひ致します。

